

第 89 回関東学生陸上競技対校選手権大会 要項

1. 主催 関東学生陸上競技連盟
2. 協賛 敷島製パン株式会社 本田技研工業株式会社
ミズノ株式会社 サッポロビール株式会社
3. 運営協力 社団法人東京陸上競技協会
4. 期 日 平成 22 年 5 月 15 日(土)、16 日(日)、22 日(土)、23 日(日)
5. 場 所 国立競技場 日本大学陸上競技場(ハンマー投)
国立競技場神宮外苑周回コース(ハーフマラソン)
6. 競技種目 <男子 1 部・2 部・3 部(大学院・専攻科の部)ー23 種目>
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、ハーフマラソン、110mH、
400mH、3000mSC、10000mW、4×100mR、4×400mR、走高跳、棒高跳、走幅跳、
三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技

<女子 1 部・2 部(大学院・専攻科の部)ー21 種目>
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、100mH、400mH、10000mW、
4×100mR、4×400mR、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、
ハンマー投、やり投、七種競技
7. 出場資格 1)平成 22 年度関東学生陸上競技連盟登録者で、本大会出場回数が通算
4 回未満である者に限る。ただし、別個加盟の大学院の競技者は、学部
での出場回数に関係なく新たに 4 回まで出場できる。
2)平成 21 年 1 月 1 日(金)より申込期日前日までに別記の標準記録に達した
者。
3)男子は標準記録を設けた種目では、1 校 1 種目 3 名以内(標準記録 A に達
した者が出場するならば、あと 1 名標準記録 B に達した者が出場でき、
標準記録 A に達した者のいない種目では、標準記録 B に達した者が 1 名
出場できる)とする。なお、出場可能な組み合わせは以下の通りである。
(A・A・A) (A・A・B) (A・A) (A・B) (A) (B)
女子は 1 校 1 種目 3 名以内で標準記録に達した者とする。
4)400m(含ハードル)までの記録は、電気計時(写真判定装置)で計測したも
ののみ有効とする。
5)男子ハーフマラソン、男女各 10000mW については標準記録に達した者
1 校 3 名以内とする。
6)4×100mR、4×400mR は 1 校 1 チームとし、6 名連記できる。
7)同一人の出場数の制限はない。
8)男子十種競技に出場する競技者に関しては、棒高跳の記録で 3m20 以上を
有していることが望ましい。
9)リレー種目の参加資格記録は有効期間内であれば前年度登録者が編成メ
ンバーに含まれている記録でも良い。

8. 参加料 出場者1種目1名につき2,000円、ハーフマラソン、混成競技は1名につき2,500円、リレーは1チーム3,000円とする。なお、男子3部、女子2部に関しては全種目半額とする。
9. 申込期日及び場所 期日：平成22年5月6日（木）
場所：未定
10. 申込方法 平成22年 月 日（ ）より、本連盟ホームページにて申込方法の詳細説明とエントリーデータをアップする。説明に従って申込を行うこと。ただし郵送による申込は一切受け付けない。
11. 表彰 1) 男子1部総合優勝校、同2部総合優勝校、同3部総合優勝校に総合優勝杯、女子1部総合優勝校に総合優勝杯及び総合優勝旗、同2部総合優勝校に総合優勝杯、男子1部トラック、フィールド、多種目、同2部トラック、フィールド及び女子1部トラック、フィールド、多種目優勝校にはそれぞれ優勝杯を授与する。
2) 全競技終了後、本大会最優秀選手を男子1部、2部及び女子1部より各1名選出し、表彰する。
3) 男子1部、2部及び女子1部の選手権者には優勝杯、3位までの入賞者にはメダル、8位までの入賞者には賞状を授与する。また、男子3部及び女子2部の1位～3位の入賞者には賞状を授与する。
4) 多種目優勝校が複数となった場合は、該当校全てを多種目優勝としてトロフィーは持ち回りとする。
12. 対校得点及び順位 1) 優勝校は、最多得点校1校とする。得点は、男子1部、2部及び女子1部は、1位8点、2位7点、以下6、5、4、3、2、1点とする（なお、各種目とも決勝は必ず8名以上で行うものとする。また、セパレートレーンで行う種目においては、同タイムの者が多くレーンが不足する場合は、写真判定員主任が1000分の1秒単位の実時間を判定して進出者を決める。それでも決まらない場合は抽選による）。男子3部及び女子2部は、1位3点、2位2点、3位1点とする。最多得点校が2校以上ある時は、各種目で上位入賞者の多い順で決定する。これで決定しない時は4×400mR(女子の場合は4×100mR)の順位で決定する。
2) 第1項によって、優勝校が1校に決定しない場合は、本連盟評議員会の諮問を経て本連盟幹事会が決定する。
3) 2位以下の順位は得点順とし、同得点の場合は第1項に準じて決定する。これで決定しない場合は、同順位とする。
4) 男子1部、2部の入れ替えについては、2部優勝校と2位が次年度1部に昇格する。また1部においては下位の2校が2部に降格する。また最下位校が無得点で3校以上となった場合は、その全大学が2部に降格し、同数の2部上位校が1部に昇格する。また、最下位校が同得点で3校以上並び、3)によっても順位がつかない場合は抽選により2校が2部に降格し、同数の2部上位校が1部に昇格する。
13. 代表者会議 次の通り代表者会議を行う。その場でナンバーカード、プログラムを配布し、確認事項を伝達するので、参加校の代表者は必ず参加すること。

- 15、16日の競技 5月14日(金) 時間 未定 於：未定
22、23日の競技 5月21日(金) 時間 未定 於：未定
14. ドーピング検査
ドーピング検査を指名された競技者は、役員の指示に従ってドーピングコントロールルームにおいてテストを受けること。
15. 注 意 事 項
- 1) 本競技会における不正スタートに関しては、国際陸上競技連盟（IAAF）が決定した1回失格の新規則は適用せず、「2回目は誰であろうと失格とする」の従来の規則を用いる。
 - 2) ハーフマラソンにおいて、1時間8分をもって残り1周に達しない者はレースを中止させる。
16. 連 絡 先
関東学生陸上競技連盟事務所
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-10-7 JMビル3F
TEL. 03-5411-1488
FAX. 03-5411-1499
(土・日・祝祭日を除く 10時～20時)

関東学生陸上競技連盟